

.....

# 二火会たより・34号

日本山岳会 二火会 〒102-0081 千代田区四番町 5-4 TEL03-3261-4433

.....

ピョンチャンの冬季オリンピックも無事終わり、オリンピックの選手たちの活躍にどんなに励まされたことでしょう。

春は雛祭りと共にやってきました。さあ、今年も緑の山々を楽しみましょう。

田部井淳子さんの言葉に「病気になっても病人にはならない」と言って抗ガン治療をしながら、東北の高校生を富士登山に招待していました。すり足でも一步一步前に進め、と新聞に載っていました。私達も山という自然を友にして、人生を楽しみたいものです。総会の案内と講演会の案内です。

今年の総会は5月8日（火）午後2時～3時15分

講演会 午後3時30分～5時（安間繁樹氏）

題名は 「沖縄の山と自然」 について

## 【安間繁樹氏の紹介】

山岳会会員。日本生物生態学者。農学博士。早稲田大学卒業。東京大学院卒。

西表島に移住し、イリオモテヤマネコの研究、ボルネオにも移住され動植物について研究。

皆様の一人でも多くの参加をお待ちしております。

## お知らせ

皆様のお手元に届いていると思いますが、山岳会本部の遭難対策担当者より山行の前に山行計画書を出さなければなりません。

山行担当者は必ず早めに締め切りをして、対策要領に沿って、本部及び代表に提出していただきたいと思います。よろしく願いいたします。

\*毎月第三木曜日にトレーニングとして高尾山を歩いていましたが、二火会の定例会に近い日になることがありますので、4月から**第4火曜日**に変更しました。

佐藤登代子

## 平成 30 年度 二火会総会の開催

二火会の平成 30 年度総会を、下記の通り開催します。ご多忙のところ、また遠方の会員もおられますが、ご出席いただきたくご案内します。

### 記

日 時 2018 年（平成 30 年）5 月 8 日（火） 午後 2 時～3 時 15 分

場 所 日本山岳会 ルーム 104 号室

### 議 案

- 1 号議案 平成 29 年度活動報告の件
- 2 号議案 平成 29 年度会計報告の件
- 3 号議案 平成 30 年度活動計画案の件
- 4 号議案 平成 30 年度予算案の件
- 5 号議案 事務局人事の件
- 6 号議案 その他

総会は（午後 2 時から 3 時 15 分）15 分の休憩後  
安間繁樹氏の講演会（午後 3 時 30～5 時）を予定しています。

※同封の返信葉書は **5 月 1 日必着**でお願い致します。

以上

### 今後の予定

- 4 月 10 日（火）桜咲く狭山湖を一周
- 5 月 8 日（火）総会：午後 2 時～ 講演会：3 時 30 分
- 5 月 22 日（火）丹勢山

### 山行報告

- 1 月 9 日 川越七福神 担当 松島
- 2 月 13 日 曾我梅林 担当 深田
- 3 月 1～8 日ハワイ 担当 三井

## 山行計画

### 4月の山行 桜咲く狭山湖を一周

- 日 時：2018年4月10日（火）
- 集 合：西武線 西武球場駅 10時15分
- コース：狭山湖をほぼ一周（3時間）武蔵村山市の「かたくりの湯」で入浴後、解散予定  
徒歩10分の武蔵村山市役所前からバスでJR立川駅に約30分  
または近くの上北台駅から多摩モノレールで立川駅へ13分
- 持ち物：通常のハイキング装備、入浴用品
- 申込み：3月30日迄に下野美穂子  
佐藤登代子

### 5月の山行 丹勢山

山ツツジ、シロヤシオ。東国三つ葉ツツジ等花が見られます。

- 期 日：5月22日（火）
- 集 合：東武日光駅 9：30
- コース：日光駅一沼の平—野州原林道—丹勢山—沼の平—日光駅
- 歩程時間：4時間
- 担 当：上田景子
- 申込み：5月15日迄に担当者まで。

## 山行報告

### 1月の山行 川越の七福神めぐり

- 期 日 2018年1月9日（火）晴れ
- 参加者：佐藤登代子、植村澄江、清水千枝子、佐野加代子、長谷川公子、大島洋子、  
深田美好夫妻、小泉義彦、松島岳生（係り）10人
- コース：記 録 川越10：00—妙善寺（毘沙門天）—天然寺（寿老人）—喜多院（大  
黒天）—成田山（恵比寿天）—蓮馨寺（福祿寿神）—見立寺（布袋尊）—妙昌  
寺（弁財天）12：35～50—鏡山酒造・八州で昼食—川越駅14：58

新年恒例になった七福神巡りも武蔵五日市、鎌倉、と続いて今年は川越の七福神巡りを企画した。当日は穏やかに晴れて新春の街歩きにはもってこいのよいお日和。近年富に観光客に人気の高い小江戸川越の街をのんびりと歩くことが出来た。城下町のあちこちに分散している寺院を一筆書きで経めぐるのには3時間をみていたが、だいたい予定通りに歩くことが出来た。そしてやや遅めの昼食は酒蔵を改造したレストランで簡単な新年会を開きここでご機嫌よく解散した。(松島記)



## 2月の山行 曾我丘陵（曾我梅林）

■期 日:2018年2月13日 快晴

■参加者:佐藤登代子、下野武志、下野美穂子、小泉義彦、植村澄江、清水千枝子、  
佐野加代子、深田美好(係り)、深田伸代(会員外同伴者)、9名 (敬称略)

予定の時刻に御殿場線大井駅に参加者がそろい用足し、写真撮影など済ませ、10時20分ひとまずの目的地「いこいの村あしがら」を目指して出発。天候に恵まれ皆の足並みに合わせ、のんびり、のんびりと田園風景の中を進み了義寺前で小休止。

舗装された農道を登って行くと収穫の終わったみかん畑、咲き始めた梅林などを眺めながら昼食予定地の農村公園に着くが、高台のため見晴らしは良いが風当たりが強く場所を変更、「いこ

いの村」を通り過ぎ梅の花がきれいに咲いた場所で丁度12時、村のチャイムに合わせたように昼



食となる。持参のスープ餃子もことのほか好評で、おおよそ50分間の昼食休憩を取り、集合写真（小泉さん撮影）も済ませ、浅間山、不動山をめざして進むも、周辺を眺め立ち止まる時間が多く、目的駅到着時間を考え、浅間山を過ぎ不動山の手前で予定を変更して目的の六本松跡経由の下山をあきらめショートカットし下曾我駅を目ざす。

みかん畑が広がる急な農道を曾我の町並みと海を眺めながら下り、曾我神社に参拝。休息の後、駅近くの地元物産店に立ち寄り、それぞれが好みのみかんなど購入し、15時30分下曾我駅で解散。何よりも好天に恵まれ梅の花も樹木により違いはあるが、ほぼ満開に近い状態にあり、それぞれが満足の山行を終えた。（記・深田美好）



青空の下咲き誇る梅花

撮影・小泉

### 3月 ハワイハイク 8日間（ラナイ島・マウイ島・オアフ島）

- 期 日：2018年3月1日（木）～8日
- 参加者：石光久仁子、佐野加代子、鈴木裕代、染谷美佐子、三井吉由江
- 費用：H. I. S に約 20 万円プラス個人費用（ガイド代、送迎代、飲食）10 万円位

3/1（木）

東京（羽田）発 21：20 ホノルル着 09：10 ホノルル発 13：05 ラナイ島着 13：40

かねてより連絡してあった現地ガイド Alberta さんの迎えを受ける。ホテルに荷物を預けたのち直ちに、ガーデンオブザゴット（神の庭）に向かう。

ラナイ島に限らずハワイは 2 月上旬から連日の雨で、普通車では道が荒れていていけないとのことで、急遽 4 駆動の車高の高いトラックを使用。未舗装の道は赤いアンツーカの泥であちこちに小さな池や水たまりがあり、車輪がはまらないように、ガタガタと大揺れの

道中だった。神の庭は高台の広々とした場所で晴れていればマウイ島他全島が見合わせる聖地で庭には大小の岩が適当点在し、先住民達は聖地としてあがめていたパワースポットだった。私達にとっても、雲の中で遠方は見えなかったが、爽やかで癒された。



3/2(金) 曇り時々晴れ

#### ラナイ島観光

Alberta さんのガイドで、午前はリッジと呼ばれている、島の中心の稜線から北に伸びた尾根を海に向かって歩いた。展望台からはマウイ島とモロカイ島がすぐ近くに見えた。ラナイの町で昼食後、車でラナイ島のあちこちを見て回った。

ラナイ島は全部一個人所有の島で、ラナイシティと呼ばれる一つの村（住民3000人）しかなく、それ以外は広大な自然に島で、開発も一切行われていず、とても静かなハワイの原型がある島だった。

宿泊した「ラナイホテル」は創業100年を超え、木造の10室にも満たない、自然のなかの気持ちの良いところだった。素材を生かした料理が抜群に美味だった。

3/3(土) 晴れ&曇り

#### ラナイ島＝(フェリー)＝マウイ島・東マウイ島アドベンチャーツアー

朝8時発の船のフェリーでマウイ島に向かう。わずか40分でマウイ島に到着。今日はユキさんと言う若い日本人ガイドとマウイ島の東半周を車で廻る。見どころ満載で、島の周囲を巡る一車線に道はスリルがある。歩くのが好きな私達のために、ハレアカラ国立公園の一部の往復約2時間の滝のコースを歩いた。多くのトレッカーの往来が多い道だった。宿泊のカアナビーチホテルはリゾートホテルで、ビーチとプールその他施設が整っていて快適だった。

3/4(日) 晴れ時々曇り

#### マウイ島・西マウイ島アドベンチャーツアー・ハレアカラ・サンセットツアー

今日は男性ガイドのヒロさんの案内で西マウイを廻った。こちらも島周遊の道は行き違いが大変な一車線の断崖絶壁の道があり、景色は申し分なく良かった。何か所か訪れた中でも先住民達にとって特別な聖地で、高台に石を積み重ねて祈りの場所だったが、最近まで樹木に覆われていて、知られていなかった、今は村の方達が丁寧に管理されている場所が印象に残った。

(三井記)

夕刻、ハレアカラ・サンセットツアーに参加。休憩を3回ほど取りながら高度を上げていく。ガイドの山内さんの軽妙な話ぶりと運転テクニックはなかなかのもの。頂上(3055m)まで20分ほどのビジターセンターで一休み。ハレアカラクレーターの雄大さに驚く。月面

ってこんな感じかな？山頂からは雲海の間から茜色の夕陽が美しい。厚い雲に阻まれ星座の観察をあきらめて下山したが、早朝から動きまわって充実した一日であった。  
(染谷記)



3/5(月) 晴れ ついにハワイのブルースカイがやって来た！

マウイ島 08:07 = ホノルル・オアフ島 08:46

夕方まで、観光客の雑踏でごった返すワイキキの町やビーチで過ごす。サンセットツアーに出向く。バスがひっきりなしに観光客を運んでいる。席につくとすぐにディナーが用意され、ポリネシアンショーもはじまり、食べたり、見たりなんとも忙しい。夕日もホノルルの夜景も楽しむことができた。(染谷記)

3/6(火) 晴れ時々曇り

オアフ島一周・ノースショア

今日は、オアフ等を1周するツアーに参加。Doll のパインのカンズメ工場だった所や、サーフで有名なノースショアやすこし等々見どころ満載。この時期は高波が来ないのでサーファーも少ないとのことだが今日はまたまたま5~6mの高波もあり、ノースショアの海を見ているだけでも壮観だった。



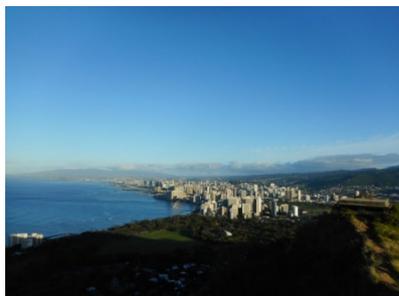
3/7(水) 晴れ これこそブルーハワイの天気

早朝ハイキング・6:30 バスでダイヤモンドヘッドに向かう。

日の出は6時35分位なので到着したらすでに日は高かった。早朝なのに多くの観光客が列を成して、蟻のように登山道を数珠つなぎで歩いていた。私達もその列に加わり往復約1時間歩いて来た。展望台からは本来のハワイらしいブルーシーと青空と街を見下ろせた。午後の便で羽田に向かい、無事帰着した。

3月のハワイ思ったより悪天候で、2月にはオアフ島では大洪水があり、各島々でも水害や道路の閉鎖等もあり大変だったようだ。私達は雨の終わりかけている1週間を過ごし

たのだが、その意味で 1/2 ブルーハワイだと思った、ブルーには憂鬱と言う意味が含まれ



ているが、私たちは毎日楽しく、特にラナイ・マウイ島では大自然と静寂を満喫できた。かねてより行きたいと思っていた。ラナイ島に行けて私は大満足でした。

(三井 記)

撮影：三井

ダイヤモンドヘッドよりワイキキの町

#### 第三木曜日の高尾山自主トレーニング (第1回)

■期 日 2018年1月18日 (木) 晴れ

■参加者 佐藤登代子、お孫さん、深田夫妻、松島岳生 (5人)

佐藤代表の発案ではじまった高尾山の自主トレ登山の第1回目。5人が参加。高尾山口駅に10時に集合。稲荷山尾根コースを山頂へ。そして琵琶滝に下山。

#### 30年度・会費納入のお願い

新たな会計年度になります。総会時に徴収いたしますが、**欠席の方は**、2018年4月～2019年3月分の年会費1,000円を下記「ゆうちょ銀行」口座にお振込をお願いします。すでにご納入いただいた方はご容赦ください

不明な点は佐藤代表及び会計担当の石光迄お問合せください。

ゆうちょ銀行

店名：008 (読み ゼロゼロハチ) 店番：008 普通預金

口座番号：2125817 口座名：二火会

#### 今年度会費納入状況 (個別)

※2017年4月～2018年3月 納入済 未納

**※未納者** の方は3月31日迄に「ゆうちょ銀行」にお振込みいただきたく

願申し上げます。また、ご不明な点がございましたら担当迄ご連絡ください。 会計担当：石光久仁子